

玉置之巨杉



発行 玉置神社
令和4年9月1日

電話 0746-64-0500
FAX 0746-64-0429
〒647-1582
奈良県吉野郡
十津川村玉置川1

祭典のご案内

「出雲大社教玉置教会秋季祖靈祭」九月秋分の日
「献湯祭・注連縄奉納」十月 「玉置神社例祭」十月二十四日

「年越し大祓・除夜祭」十二月三十一日 「歳旦祭」一月一日

「令和の大改修進捗状況等について」

皆様、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和四年も、半年以上が過ぎました。本年もコロナウイルスは衰えることを知りません。また、ロシアのウクライナ進攻、いかなる動機や理由があろうとも、主権国家たるウクライナを一方的に軍事侵攻した行動は絶対に許されるものではありません。一刻も早く侵略戦争は終わりにしていただき、本当に平和な世界になるよう心からお祈りするばかりでございます。

又、安倍元首相のご冥福を心よりお祈り致します。



改修等を必要とする箇所が多い現状がありますが、着実に進めていきたいと考えております。

さて私事、玉置神社に御奉仕させて戴いてから十年以上になりますが、玉置神社は凄い神社だとつくづく感じております。

大駐車場から参道を歩いてきますと、天然記念物である「杉の巨樹群」があります。大鳥居をくぐり抜けると本殿が目の前に開けます。「本殿」の主祭神は、日本書紀に出てきます最初に示現した神様です。境内には、神仏混淆の名残である国的重要文化財「社務所」があり、その他に地主社・稻荷社とも言われる「三柱神社」、十津川村の祖靈社の元締めである「出雲大社教玉置教会」があります。世界遺産である奥駿道を山頂の方へ登りますと、修驗道の聖地と言われる「玉石社」があります。山頂からは海が見え、「沖見地蔵」が祀られています。

雨が降り、霧が出てくると、境内は非常に幻想的な雰囲気を醸し出します。また、冬の純白の雪化粧は心の穢れを吹き祓ってくれます。晴れた日は晴れた日で清々しい気持ちにさせてくれ、生きていることへの感謝そして喜びを与えてくれます。これほど凄いパワーを戴ける神社が他にあるでしょうか。「パワースポット」という言葉では表現できない莊厳な雰囲気をもつてている神社ではないでしょうか。

我々は知らず知らずのうちに罪・穢れを、そして、沢山のストレスを抱えてしまいます。解消方法は多々あると思いますが、時には玉置神社のことを思い出し、時間等ができましたらご参拝して戴き、心身共にリフレッシュして戴ければ大変嬉しい存じます。

最後になりますが、皆様方の益々のご発展・ご活躍・ご健勝を心よりお祈りいたします。今後も引き続き、玉置神社のこと、宜しくお願ひいたします。

令和二年に立ち上げました「令和の大改修」は、お陰様で順調に進んでおります。

本年度からは、国の重要文化財「社務所」の本格的な改修が始まっています。

社務所横の鐘楼の解体は、三月から始まり五月上旬には完了しました。これからは、社務所内の狩野派の絵師の筆により描かれた花鳥画の襖絵の養生、そして、床組の解体等が始まります。また、水の神「真名井社」の建替えは、八月中旬に完了しました。

来年度は引き続き社務所の大改修と共に、突如崩壊した石垣の復旧や神輿殿の大改修、そして、毎年乏しくなる水の確保の準備を進めて参りたいと考えております。



玉置神社宮司　舛谷　武

「新年一番太鼓」

一月一日(土)

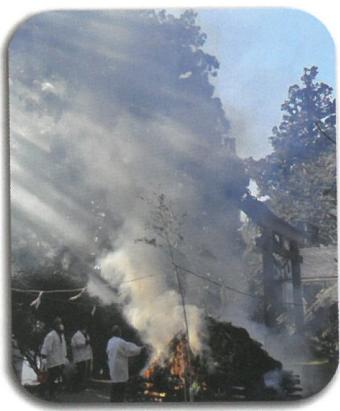


令和四年の幕開けを告げる
除夜の鐘音を合図に、「一番太鼓」の催しが本殿前で行われました。年末から寒波が訪れ底冷えする状況の中、大晦日の午後十二時前には一番太鼓を打とうとする参拝者が訪れます。雪が舞う神社境内に力強い太鼓音が響き渡りました。

雪化粧された本殿は、身を引き締める気温の中で闇に白く浮かび上がる莊嚴な佇まいとなり、新年への清らかな希望を後押ししてくださいました。その本殿前での太鼓の音は、参拝者や関係者の心の中まで染み渡つていくようでした。

「御焚上祭」

一月二十八日(金)



一年間のお役目を終えた古神札や御守り、縁起物が忌火（いみび）によって焚き上げられる神事です。白煙が、本殿に差し込む朝日に映し出されオーロラのようになびきました。その様子は、人々を御護りになられた御神威が天にお戻りになられるように映り、境内には幻想的な風景が広がりました。夕暮れ前には忌火が鎮火し、例年通り一年間の無事息災がお祈り捧げられました。

「三柱神社初午祭」

三月六日(日)



攝社「三柱神社」の御祭神は、倉稻魂神（うかのみたまのかみ）、天御柱神（あめのみはしらのかみ）、国御柱神（くにのみはしらのかみ）です。三柱神社は、

古くより玉置のお稻荷さんとして親しまれており、また、玉置山の地主神とも言われています。商売繁盛、厄除け、病気平癒等に靈験あらたかな神社であります。

三柱神社初午祭は、昨年に続きぜんざいの振る舞いや餅つき等を中止して、神職及び関係者のみで斎行いたしました。当日は約二百名の参拝者が訪れるなどコロナ対策の定着が伺え、徐々に参拝者数が復調している状況が見られました。



咲き誇る「バイカオウレン」 三月中旬



境内に群生する「バイカオウレン」（キンポウゲ科）が三月の中旬に見頃を迎えました。「情熱」を花言葉とする小さな花弁は、年に一度咲き誇ります。当地は、下方から吹き上げ風が強く、必ずしも小さな花が咲き誇るような状況ではないと思われるのですが、今年も美しく優しい花が見られ、ほっこり心が和みました。いつまでも永遠に咲き続けるように、護り続けなければと痛感しております。

白山社例祭

五月六日(金)



白山社の例祭が、風薫る爽やかな新緑の中で、厳かに斎行されました。



水無月の三十日、午後三時からは、恒例「夏越大祓」です。

今年は、梅雨が早く明け、晴天のもと斎行されました。このお祭りは、一年の上半期分の罪や穢れをお祓いする神事です。参列者は、まずお祓い用の切麻(きりぬさ)を自身の身体に左・右・左と三度散らして、紙の人形(ひとがた)で全身を拭いました。具合の悪い箇所がある場合は、丁重に拭いました。

そして、最後に三度息を吹きかけ、その人形を元の包みに戻し、左・右・上・下と包みを閉じ、御焚き上げ場にさげられました。

その後、茅輪神事へと進み、神職の先導の元、「水無月の夏越の祓する人は、千歳の命延(のぶ)といふなり」と参列者全員が唱和しながら後に続き、左・右・左と三回、大鳥居下の茅輪(ちのわ)をくぐりました。

そして、人形が焚き上げられました。

ご参列の参拝者は、『身も心も清々しくなり、下半期も気持ちよく仕事に励むことができます』と、満面の笑顔を向けてくださいました。

舛谷宮司は、

「国外では戦争が勃発するなど、我々を取り巻く情勢は、大きく揺らいでいます。そのような折でも、神に感謝し、身を律して日々の生活を送ることを邁進されますように。」
と、参列者に話され、上半期の罪穢を解除する儀が肅々と閉じられました。



神社と縁深い「聖護院」



写真は、聖護院様の許可を得て掲載させていただいている。

玉置神社の社務所は、京都『聖護院』(しょうごいん)傘下の別当寺、高牟婁院として十八世紀中頃に建てられ、

その後、皆造営を経て今に至ると伝えられています。修驗道の本山派総本山・聖護院は、このように当社とともに

縁の深いお寺です。

京都「靈山護国神社」と

十津川村と玉置山

幕末の動乱期、十津川村の人々は国を憂い、特に若い衆は、その無骨な精神のままに京都の「御所」警備に心血を注いだと言われています。さらに御所の近くには、「十津川屋敷」を建造したと伝えられています。

その建造のために玉置山周辺の山林から木材を搬出したという説があり、そこには常に百五十名以上の十津川郷士が詰め、孝明天皇をはじめとする天皇家を御護りしたという史実が残されています。

この時代に奔走した郷士たちの墓地が京都霊山護国神社にあります。あの坂本龍馬と中岡慎太郎が眠る場所の隣に位置します。近江屋で謎の死を遂げた龍馬。そして、十津川郷士との眞実なる関係は? 当時の先人たちの実直な思いや行いに、心から合掌いたします。



写真は、靈山護国神社様の許可を得て掲載させていただいている。



改修工事進捗状況

★令和三年度の主な改修工事報告

県文化財保存事務所発行文書より

神社は斜面地にあり、作業に十分な面積を確保できないため、猿飼地内に作業小屋の建設を始めました。自動かんな盤等の工作機械を据え付け、主な加工はここで行う予定です。

『鐘楼』解体

この鐘楼は、神社の梵鐘が昭和三十一年（一九五六）に奈良県指定文化財に指定されたことを受けて、昭和三十三年（一九五八）に新築されたものです。社務所に設ける素屋根（工事用足場）と干渉する位置にあるため、本殿前方へ曳家を行ったが、令和三年十一月に腐朽により柱が折れ、全体が南に傾斜してしまいました。このことで曳家が不可能となり、一度全体を解体することとなりました。

解体にあたっては、元の位置がわかるように部材一つ一つに番号札を打ち付け、併せて写真撮影や実測を行い、十分な記録を作成しました。社務所の修理完了後に元通り復旧する予定です。



『社務所・台所』実測調査

社務所及び台所が重要文化財となつたのは昭

和六十三年（一九八八）のことですが、以来大規模な修理を受けないため、この建物には正確な図面が存在しません。ま



『床組』解体

杉戸・畠を移動した後、床板をめくり順次解体を行います。鐘楼と同様に、全ての部材に番号札を打ち、記録を執りながら解体していきます。工事が進むにつれて意外な発見があるかもしれません。

『共通仮設』建設

四月中旬より、神楽殿の裏手に管理棟を建設しています。作業員の控室、資材置き場として使用する予定です。この他に、大字猿飼地内にも執務用プレハブを建設予定です。

『素屋根』建設

今年度から五年度にかけて、社務所及び台所を完全に覆う素屋根（仮設足場）を建設する予定です。素屋根が完成すると、いよいよ修理が本格化します。



『史料』調査

修理にあたっては、過去の修理歴や地域の変遷を知ることも重要です。建物の調査と並行して古文書や古写真の確認も進めています。

『修理前写真』撮影

通常はデジタルですが、重要なカットは大判フィルム（四×五）にて撮影します。竣工後も同一カットで撮影し、修理箇所がわかるようにします。

★令和四年度の主な改修工事予定

『板戸』移動

社務所の板戸や板壁には金雲極彩色の絵が描かれていて、これらは、鶴沢探山の流れをくむ狩野派の絵師、橘保春（寛延三・文化一二）の手になるものです。破損がないように養生したうえで、村内で移動・保管する予定です。

『令和の大改修奉賛会』奉賛者一覧

敬称略(令和三年十一月一日～令和四年六月末日)

〔ア〕 相方喜代子、相方正和、愛川修司、Samurai(株)、愛須次朗、藍檀愛、藍檀玲子、栗飯原賢治・好美、青木桂、青木隆、青木正枝、赤坂信明、縣徳治・礼子、アカデミー(株)、花島淳一、秋葉捷、浅田裕見子、浅野治子、浅原健嗣・万美子、吾妻由隆、麻生高子、安達善文、阿部貴一、阿部盛一、阿部隆夫、阿部麻美子、阿部好美、天方宏美、天方義人、新井一世、荒木江利子、荒木玖実、荒木圭子、荒木孝夫、荒木舞香、荒木勝貴、荒木美紗江、荒木友見江、荒木義喜、荒牧千晴、有竹聰一、有富康之、安西美雪、安藤誠・広子、安藤三恵子、(医)万寿会、井海江利子、井勝史朗、池田寿久、池田曜子、池本富士男、石井一樹、石井和也、石井正明、石川恵美、石川知之・珠美、石川麻三子、石田恵理子、石田紗登、石田晋悟・智美、石のかつら岩崎弘司、石橋和弥、石橋隆史、石濱秀雄、石原真治、石原冷熱(有)、石原照美、石山典子、石渡隆司、井須かをる、和泉晃、泉正彦、井溪清輝、伊田裕那、伊丹美紀、市毛龍也、櫟森昭夫、一社健志、一新工業(株)、井手明美、出野靖和、伊藤亞紀、伊藤厚子、伊藤和美、伊藤賢一郎、伊藤公一、伊藤珠暉、伊藤裕規、伊藤光男、伊東泰伸・真弓、伊藤理恵子、稻垣良子、稻葉丈二、乾敏志、犬塚智子、犬丸知樹、犬丸美菜子、井上綾子、井上真一、井上裕、井上稔、井上佳子、井ノ口未希、平野五流講祈りの山旅、中澤広隆、今井沙妃、今枝圭司、今西芳民、今村和美、今村和義、岩井恒二、岩尾義明、岩上晶胡、岩崎典子、岩崎昌人、岩瀬貴幸、岩田佳子、岩田多恵子、岩田浦士、岩本純佳、岩元広司、植竹達也、植竹美津子、上田健次、植田大地、植田扶美代、上田晃世、上出典英、植西茂隆、上原孝志、上原トキノブ、上原充子、上道キカイ(株)、上山誠治、魚谷直毅、氏家政國、牛島和美、内田斉一、内原建設(株)、内原秀則、宇都宮尚子、宇野華梯、宇野奈美、海川長慶、梅澤朱里、梅澤きみえ、梅澤照正、梅澤奈美子、瓜田誠一、瓜生志保美、榎本クリニック、榎本憲博、王隱堂泰徳、大字西中、大石健介、大石浩子、大石吉美、大久保真、大塩朱美、大須賀衆三、太田勝久、大瀧晃栄、太田恵司、大谷勢子、大谷紀子、大谷浩雅、大谷基、太田好紀、大冢章子、大塚和歌子、大坪幸司、大津理恵子、大西守、大西満里江、大野新、大野幸正、大松竜二・律子、大道安子、大村恵美子、大村しのぶ、大森祥恵、大山秀司、尾垣良美、小笠原俊幸、小笠原雅則、岡田温実、緒方環樹、緒方敏男、岡田友子、岡田英樹、岡鼻宏、岡村光世、岡村玉子、岡本章、岡本安代、小川清國、小川聰子、小川潤子、小川司朗、小川健、小川晃史、沖中誠、翁弘子、荻野貴康、奥芝美佳、奥田真造、奥田竜平、奥野新、奥野幸代、奥野輝久、奥宏之、奥村恭子、奥村寛、小倉知子、小倉義正、小黒雄飛、小黒世茂、尾崎航佑、長田珠美、

小澤一郎・真理子、小田恵里香、小田原正明、小野尊徳・のりこ、小野田寛二、小野寺美奈子、小野容好、小原安子、小櫃一成・久美子、表谷タキエ、小山眞理子、小山美知瑠、(株)エルコーポレーション、成田薫、(株)大谷商事、大谷忠幸、(株)おおたに商事、大谷忠幸、(株)建實川育利、(株)秀拓、米原恭淳、(株)住まいの創造館ネット・トラスト、川東正和、(株)哲組、(株)T r u n k、北本勝也、(株)原商會、原純一、(株)ハンジ修酒販、(株)ファスト・グローバル、(株)カンパニー・古谷鞠奈、(株)Y A S U D A、安田清忠、(株)ライフクリエイト、工島辰公、(株)和恵チビッコハウスひまわり、(株)和歌山トムソン、(株)ワッッグ建設、川並眞武、垣本博雄、角和保明、籠山毅、笠井あけみ、笠木朋子、柏田富道、鹿島亮介、柏俊行、片岡宗一、片岡詔子、片山貴皓、片山浩章、桂川正、桂又建設、則本英次、加藤州子、加藤慎一、加藤登志子、加藤敏巳、加藤雅丈、加藤三義、加藤美和、加藤めぐみ、金森一真、金子是久、金子貴久、金子恒治、鎌田能延、神野耕一、上山季希、加茂知生、柄澤幸子、柄澤秀仁、柄澤昌幸、辛島照代、河合亞紀、河合絢音、河合宣子、河合久和、河合正直、河合勝、河合美香、河合道則、川江美奈、河上智子、川崎太郎、川崎めぐみ、川瀬正和、川西千恵、川端啓介、北谷将之、北十勝ファーム(有)、上田金穂、北西千恵子、北野商事(株)、北野良司、北原香世、北村恵美子、北村恒男、木所草衆、木戸昭治、木戸陽子、木野晃宏、紀平昌輝、岐阜スプリング(株)、林真理子、木村丈彥、木村敏夫、木村正則、木村真理子、喜安照代、桐山文、釣野ますみ、草場妙子、工島豪令、工島誠瑚、久住義憲、工島優茄、國井マリナ、久保麻美、久保尉佐子、久保田あすか、久保田敏裕、久保田浩史、久保田正人、久保田優香、窪田洋一、久保田和佳奈、久保初実、久保雅也、熊野古道古民家宿HAKO、萩原和弘、熊本晴子、倉本久男・和美、倉本均、栗須廣也、栗本博之、栗脇美香、クレサンティーナ、硯春深雪紀、黒岩一弘、黒田早百合、黒土美智子、桑原直哉、現代健康研究所、高橋富男、小池澄子、小池ナカ、小泉修三、河内雅幸、上月功子、河野清志、鴻野周平、高野亘正、光野正人、古賀祐義、小齊眞知子、小坂善幸・知子、越田秀俊、五十音宇居野京子、五條房己、小菅恵、小杉忠広、楮谷順治、小平泰弘、小塚明、小塚和子、後藤茂夫・雅子、後藤茂、後藤秀文、後藤豊、小西和雪、コニシセイコー(株)、小西ひろ子、小西義光、小林明美、小林桂子、小林泰一、小林知衣、小林みよ子、小林裕慈、小林吉成、小林礼乃、小武家加代子、小渕清美、小宮崇一、古門浩一、近藤順子、近藤準、近藤文哉、近藤守弘、(サ) 雅賀敬子、齊賀洋平、齊田秀明、齊藤隆仁、齊藤美千恵、斎藤慈佳、斎藤友併、佐伯君姫、坂井俊哉、坂入直子、榮幸治郎、阪木幸一、榎本隆安、

阪口悟・紀子、坂下清和、酒向真由美、阪本篤子、坂本久恵、坂本英之、さかもと康人、坂本由美、櫻田里美、佐古圭子、佐小忠生、笛壁利奈、佐藤哲雄、佐藤のり子、佐藤弘幸、芝健太、芝澄夫、柴田愛、渋谷亜衣紗、渋谷佳恵、島田信洋、島田隆司、島袋嗣之、島村健志、清水敦子、清水史郎、清水幸生・英里子、清水隆二、下垣佳子、下野尻貴史、白川艶子、白川仁一、新開加代子、新川幸子、新在家良彦、進藤勇治、神保智、須賀直子、菅野衣咲美、須川輝一、杉浦章五、杉坂優子、杉崎真由、杉田卓也、杉本法栄、杉本泰隆、杉本善昭・明実、杉森亮二、杉谷清、杉山範子、杉山太士、鈴木綾、鈴木一真、鈴木健、鈴木健太、鈴木玄耀、鈴木環、鈴木智江子、鈴木益夫、鈴木麻理子、鈴木康尊、鈴木勇記、砂田章・千子、住友明、住友香代子、住友大祐、住友聖陽、住友里菜、角谷泰通、角谷正文・智子、清光孝子、瀬尾和貴、瀬川栄樹、瀬川歳子、瀬川みつる、関澤明徳、関本真也・尚子、瀬畑和樹、仙頭栄美、宗田けい子、宗田幸広、園田玲子、それいゆ美容室、
〔タ〕大昌ハウ
ス工業(有) 清原千恵美、平孝清、平満夫、平百合香、田上眞夫、高井久志、高尾直美、高垣昌子、高木浩司、高木美和子、高木雄司、高木良志巳、高木良行、高嶋晋一郎、高田政実子、高田晋志、高田健史、高田弘行、高田雅史、高田美樹、高野美由紀、高橋功樹、高橋史江、高松正、田上寛実、
Takara 美容室 廣田恵美子、瀧川隆士、瀧川琢雄、瀧島信行、亞弓、瀧本裕、田口幹夫、宅野多恵、宅間則子、竹内仁代、竹内正、竹内利幸、竹田海衆、武田謙一、竹谷峯子、竹林生榮、竹村真理子、竹本裕、田崎美和、田島一朗、多谷大樹、多谷昌道、橘智史、龍山知之、田中憲一、田中才一、田中正悟、田中真由美、田中光枝、田中百世、田中裕子、谷崎裕子、谷川泰隆、谷口商事(株) 谷口勝、谷本律子、谷本眞規子、谷山哲朗、田原虎彦、玉置一人、玉置愛梨、玉置千騎、玉置勝典、玉置仁雄、玉置ヨコ、玉置啓悟、玉置浩一、玉置公三、玉置幸男、玉置三朗、玉置裕康、玉置富美子、玉置眞琴、玉木万寿男、玉置幸郎、玉置陽子、玉田恒一、田村千景、田村未央、田村美奈子、田村裕二、近田久子、中馬拓典・麻子、張榮蓮、長勝夫、張呈磊、塚田綾乃、塚本由佳、津川真由果、辻野治男、辻典子、葛谷裕子、津田力麻子、土谷英樹、土戸信男、土屋靜子、筒山紀子、津禰鹿裕晃、角田秀雄、津山敏子、露木留美、鶴岡宏一郎、テクノ西美(株) 西尾隼人、寺内香織、寺田徳広、寺町彰人、土肥享、土井幸紀、藤後英敏、東野泰山相談事務所 内藤謙二、徳久妙恵、徳山道子、所勇佑、戸田裕子、橡尾壮士、刀根太一、富澤勝一、友利香、豊田太平、道下佳世、
〔ナ〕永井孝枝、中井貴生、中井知江子、中井美恵子、永井美津枝、長江将史、中尾朱良、中尾史子、中垣仁志、中川泰造・佳子、中川丈史、中川ひとみ、永清美喜子、長坂貴秀、永澤誠、長嶋眞一郎、中龍雄、中西慶一、中西哲也、中西弘子、

三輪典子、三輪尚史、迎居さと子、椋田宏、向日神社六人部是継、村井重昭、村井尚子、村岡ひとみ、村上慶太朗、村上照美、村田恵実子、村本英樹、室屋雅洋、猛然、望月美雪、元木眞二、元根範子、百瀬興之助、森悠、森内和世、森内敬子、森恵以子、森江泰子、森口太一、森恵子、森崎肇、森實正一、森下創太郎、森下みさほ、森下由佳、盛多久美、森田敬久、森田敏則、森地研、森地久治、森悠、森晴香、森本勝也・明美、森本景子、森本雅和、諸岡富子、
〔セ〕八木和久、柳沼直美、屋代龍一、安田治生、穏楽枝羽音、谷内かすみ、矢頭秀公、柳川智香子、柳瀬雅彦、山内紀子、山門祐典、山上久美子、山川貴司、山口貴裕、山口高弘・隆子、山口真季、山崎睦嗣、山崎和宏、山崎智世、山崎直美、山下凪彩、山下有美子、山田一郎、山田歌、山谷豊、山田益子、山田真理子、山田義富、山田令子、倭令子、山中英雄、山中富士夫、山名由紀子、山村真代、山本めぐみ、山本暁子、山本勝美、山本紀子、山本美枝子、山本泰司、山本百合子、〔有〕永昇工業、廣畠昇吾、〔有〕佐土谷、〔有〕山正・山口正春、〔有〕外川農機商会、外川輝和、〔有〕田上・田上善久、〔有〕辻電気、辻文二、〔有〕テンショウ、上村正美、〔有〕ファーストブルー、荒澤佑侍、〔有〕富士重機、佐藤義寛、〔有〕ホームアート、木村剛、〔有〕松本運送、松本清、〔有〕御宿工業所、杉山暁彦、〔有〕森岡乳業、森岡高人、〔有〕山内管工事、山内一人、〔有〕佑和工機製作所、〔有〕ワーカー、岩崎栄作、湯浅勇貴、吉野友香子、湯元昇、與五澤照雄、横田昭、横塚みつ、横畠千佳、横山慶次、横山志保、横山徳子、吉井照雄、吉岡愛弓、吉岡克美、吉川裕子、吉沢俊一、吉沢眞美、吉田晃子、吉田和弘、吉田國廣、吉田研太郎、吉田尚史、吉田裕美、吉田光伸・千恵、吉田有美、吉原順子、義原弘之、吉原順子、義間しのぶ、吉村巧、良元英子、吉本圭介、吉山由美、米澤公輝、米澤則次、米田久子、米本重夫・紀子、
〔フ〕若菜電設(株)、若菜康年、若菜弘美、若林健治、若林玲子、若山英二、脇田英樹、和田卓也、渡邊勝美・順和、渡邊浩司、渡辺茂和、渡辺優子、渡邊嘉乃、渡部裕之

一般奉賛者一覧

敬称略(令和三年十一月一日～令和四年六月末日)

〔ア〕秋山美智子、秋山吉正、浅田悦弘、浅田勝司、東克、東剛、荒木義喜、五十嵐洋子、池口敦子、池田俱子、池田侑加、池田幸輝、石井亞季、石井聰、石井英明、石川哲規・まゆ、石川満帆、石川資浩、石古貴士、石田裕子、石戸谷俊介、出雲大社教新宮教会、西泰史、伊藤春朝、伊藤正和、稻岡亜里子、犬飼山轉法輪寺、桑山慈紹、犬本智洋、井上秋香、井上美晴、伊葉爲利、井原正人、今泉汰け史、今澤真美、今中勉、岩井勝美、岩崎弘司、
岩元正樹、岩本正史、岩元正樹税理士事務所、上江正孝、上江佑季、植永淳子、上野山さゆり、上原トキノブ、魚谷直毅、梅田明希、梅津桂子、浦島觀光ホテル(株)、成田安弘、山水館川湯、みどりや、名渕敬、映心産業(株)、江崎三基、悦喜智宏、姥沢弥奈子、大字竹筒、大植茂男、岡崎宗子、小笠原幸子、岡部絹子、オキシリソク(株)、樋口昭紀、奥川貴博、尾崎靜代、大内悠芳貴、大内宏美、大内誠弘、大江英樹、大賀富士子、大河原りつ子、大久保崇雄、小田原修、尾畠幸子、
〔カ〕(株)アシスト平井宏治、(株)ADERIA、山田留美、(株)エム・シード、富士松井英樹、(株)ガレージマインド、岡本憂大、(株)クリスロン、高山元嘉、(株)統建、勝田浩史、(株)野嶋石材店、(株)BespokeProfessionals、大内宏貴、(株)富士リアルエステートサービス、井出勝則、(株)和昇、遠藤和尊、甲斐賀子、海部剛史、安紗美、抱祥一郎、柿木敏和、笠松俊夫、梶川光澄、柏倉宏行、櫻原龍男、片岡八郎公頤彰会、加藤三義、金森かおる、兼子弥子、金子清三、金子祐輝、金田幸江、紙上和子、髪口潤一、假家英明、河合勝、川口恵美子、河崎加奈子、川嶋知江、川並眞武、川端斗雄、神田千代子、菊池利明、岸本圭司、岸本美智子、木田タズ子、北國英一、北島年儔、北村博子、城戸、木下周大、木村卓、木村知子、木村優美、杭和正、楠本茂、久津間明、工藤和浩、久保田康裕、久保文子、熊井町子、熊野山和光院和田晃尚、倉益弥生、栗原秀利、栗原美幸、栗原清鳳園、厨おとと寺本勝己、黒住、黒田将由、黒田真由、解脱会伊吹山東支部、玉置博子、小井正利、小池亘一、古賀博英、小齊眞知子、小坂篤司、小坂井晃子、越田智香子、五十音宇居野京子、古都音(株)、福田彩乃、小林清孝、小林理恵子、小守谷敏生、近藤亞希、近藤順子、
〔サ〕齊藤文夫、坂下清和、坂田和子、佐古金一、佐小忠生、佐古照子、笹本昌邦、指田和子、貞綱仁、佐藤貢、佐藤雄喜、佐藤裕美子、里村光順、佐野弘美、椎原雅美、塩谷恵美、塩津智之・徳子、塩見直也、茂木真利、重田清治、宍戸通孝、志田美子、篠崎元貴、柴沢晃、島鉢博、嶋田善方、嶋中翔一、嶋中信一、冷水充、下山芳洋、写経の友橋、榎原タカ子、写経の友橋一同、新谷嘉成、新藤朱里、杉田卓也、杉本幸子、頭師浩正・詮子、鈴木厚夫、鈴木和三、鈴木玄耀、鈴木智江子、鈴木保奈美、鈴木眞、鈴木まゆ子、鈴木美枝子、鈴木光政、鈴木満、隅谷勉、須山裕子、石平、関根祥子、瀬口幸香、千賀珠希、相馬一、
〔タ〕田上裕弘、高垣昌子、高木美和子、高瀬敦、高田盟子、高橋隆博、高橋博美、高山尚工、高山元宏、財田満夫、田中常一郎、田中秀樹、谷上隆、田花館、玉置英賢、玉置克己、玉置喜作、玉置公良、玉置幸史、玉置行祐、玉置公三、玉置サト子、玉置秀男、玉置裕也、玉置文秀、玉置衛、玉村篤志、留美、千歳吉忠、知念光博、土谷英樹、土屋直明、土山ゆり香、手嶋勝美、手嶋善英、天台寺門宗、東條旭、(特非)未来の子供達の為の環境浄化の会、長嶺勵、柄谷明、

十津川村観光協会、十津川村旅館ホーテル組合、富田進、富山忠通、豊島あき子、

〔チ〕仲久美子、中精一、仲正人、永井勝美、永井聖菜、中井知江子、中上食料品店、中川円、

中久保克成、中里直美、長島さやか、中島典子、中谷典史・真紀、中野繁次、長野純子、

中埜武治、中本明、中元美代、和カフエ一衣、西岡栄次、夏野栄子、夏山正美、新倉和子、

仁坂澄子、西岡康博、西岡良和、西久保匡志、西嶋英市、西出清美、西野雅子、西林克明、

西村洋一、西脇覚、新幸智恵美、二本松恵美、温井貴誠、根岸伸太郎、野村直佑、

〔ハ〕萩原伊紀子、箱嶋昭善・多喜子、橋本薰、服部進、花岡咲、花島淳一、濱中宏介、

原田恵子、原田万左江、原田良雄、パルテーン観光、中峯賢一、日浦建設、後木光雅、東勉、

眞子、東浦代子、氷川千津、毘沙門院、飛彈桂子、飛彈誠、日高豊、平野章枝、平野博之、

平野文恵、平野美貴、広実常久、廣瀬敦彦、福榮昇、福嶋千里、福田光弘、福元恭代、

福屋利久、藤井孝子、藤井浩之、藤代彰久、藤田早苗、藤田済豊、藤田裕次、藤中謙昌・早苗、

藤本貴也、藤本裕美、富士よしの(株)、藤ノ原繁昭、藤原浩樹、古川拓也、豊徳工業(株)、見玉

弘、法徳堂、山本陽子、朴澤大輔、堀隆、堀池千草、本部真吾、本間達義、本間ナヲエ、

〔ニ〕前川かおり、前川則之、前川秀朗、前田正伸、増田茂徳、舛谷リヂア、松下佳余子、

松田佳代子、松田真苗美、松田良子、松村登紀子、丸善深見建設(株)、満願寺、前田峯成、

三笠貴史、水口昇嗣、水谷弘、南方美紀、南早苗、南武雄、南千鶴代、三橋鉄雄、宮下仁志、

宮田豊、宮村喜代子、宮本輝紀、三好元子、向田裕美子、村田和正、森悦子、森多美子、

森弘子、森泰幸、森雄三、森下かね子、森下憲治、森下創太郎、森嶋博之・由香、森田淑枝、

森地久治、森地優子、森地由美子、森本まり子、〔ヤ〕山肩亞希子、山口健児、山崎耕一、

山崎貞子、山崎俊輔、山田歌、山田祥、山田貴子、山田令留、山田留美、山中富士夫、

山野達哉、山本明生、山本一隆、山本和美、山本一元、山本茂、山本武弘、山本智恵美、

山本知佳、山本利江、山本寛恵、山本優香、(有)グリーン工業、奥野高正、(有)中谷工務店

中谷益彦、(有)ファーストブルー、荒澤佑侍、(有)ホームアート、木村剛、遊食彩KONI

S H I 小西康司、湯澤徳章、横山久美子、吉川優太、吉田和弘、吉田俊一、米澤多恵、

米原恭淳、〔コ〕リラクゼーションサロン、Slange 澤山真江、六田浩之、〔ワ〕渡辺勝見、

渡邊勝代、わらじ道の会

社務日誌 より

令和四年

一歳旦祭

会計監査

古神符焚上祭

大日堂転換祭

三柱神社初午祭(約八十人参列)

村教育委員会と定例会

(宮司・禰宜・責任役員参加)

出雲大社教玉置教会祖靈祭

責任役員会(新年度予算案の決定)

祓絵特別拝観

(五日まで、拝観者約二百人)

若宮社・神武社例祭

御神木(風倒木)製材

玉置神社参拝会正式参拝

(代表永田隆樹氏以下二人)

会計監査

(石垣崩壊の件で来社)

(参列者約八十人)

佐賀大学宮武教授以下三人

御神木(風倒木)製材

・二九 氏子総代会(決算報告)

・三十 石垣崩壊応急仮整備
(六月二日まで)

・三十一 十津川第一・第二小学校玉置めぐり(三年生児童十五人と引率三人)

・三十二 ホリステイツクスベース一行

・三十三 正式参拝(高橋氏他十六人)

・三十四 令和四年度の社務所改修工程説明会(責任役員参加)

・三十五 令和四年度の社務所改修工程説明会(責任役員参加)

・三十六 村長表敬(宮司及び責任役員)

・三十七 夏越の大祓(官他十五人)

・三十八 石垣委員会(佐賀大学宮武教授、文化庁調査官他十五人)

・三十九 会計監査

・四十 石垣崩壊の件で来社(参列者約八十人)

・四十一 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十二 責任役員・総代境内整備奉仕従事(十四日まで)

・四十三 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十四 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十五 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十六 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十七 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十八 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・四十九 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十一 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十二 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十三 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十四 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十五 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十六 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十七 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十八 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・五十九 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十一 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十二 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十三 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十四 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十五 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十六 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十七 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十八 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・六十九 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十一 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十二 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十三 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十四 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十五 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十六 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十七 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十八 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・七十九 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十一 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十二 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十三 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十四 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十五 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十六 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十七 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十八 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・八十九 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)

・九十 夏越の大祓(佐賀大学宮武教授以下三人)